

## 訪日中国人、団体から個人旅行へシフト

### ◆2015年の中国人の海外旅行者は1.2億人を突破

中国国家旅行局によると2015年に海外旅行をした中国人の数は1億2千万人（14年が1億人）にのぼり、旅行に費やした金額は1,045億ドル（約10兆円）で、単純計算すると1人あたり870ドルほどになる。

主な旅行先は下記の表のようになっている。14年のひまわり学生運動が影響し15年に伸びがとまった香港、そして香港とセットの旅行先のマカオ。15年5月以降にMERS（中東呼吸器症候群症）の感染拡大が発生した韓国。総統選（16年1月）を前に中国政府系団体旅行の自粛で伸びのとまった台湾。アジア周辺を見た場合、「問題」のあった国・地域に対する中国人旅行者が減っていることがわかる。アメリカやシンガポールが全体平均の2割増だったのをみると、日本への旅行者の増加分の何割かはこれらの国からの振替組が含まれていると考えたほうがよさそうだ。日本政府観光局（JNTO）の資料によると16年1～5月累計の訪日外国人旅行者は973万人（前年同期比29.1%増）で中国人が249万人（同45.3%増）となり、15年ほどではないが、訪日客数は順調に伸びている。

	香港	前年比	マカオ	前年比	台湾	前年比	韓国	前年比	タイ	前年比
2015年	45,842	3.0%	20,411	▲ 4.0%	4,184	4.9%	5,984	▲ 2.3%	7,935	71.1%
2014年	47,248	16.0%	21,252	14.1%	3,987	38.7%	6,127	41.6%	4,636	0.0%
2013年	40,745	16.7%	18,632	8.4%	2,875	11.2%	4,327	52.5%	4,637	66.4%
2012年	34,911	24.2%	16,902	4.6%	2,586	45.0%	2,837	27.8%	2,787	61.9%
	米国	前年比	ベトナム	前年比	シンガポール	前年比	日本	前年比		
2015年	2,670	22.0%	1,781	▲ 8.5%	2,106	22.3%	4,994	107.3%		
2014年	2,188	21.0%	1,947	2.1%	1,722	▲ 24.1%	2,409	83.3%		
2013年	1,807	23.0%	1,908	33.5%	2,270	11.6%	1,314	▲ 7.8%		
2012年	1,474	35.0%	1,429	0.8%	2,034	29.0%	1,425	36.6%		

各国の観光局のデータを参考にARC作成、2015年のアメリカはゴールドマン・サックスの推定数値

### ◆主流は団体から自由（個人）旅行へ

海外旅行ブームは、はじまったばかりで個人消費の伸びもまだまだ底堅い。日本へのビザ取得条件が緩和され、個人旅行の数次ビザの取得も容易になった。中国人の流行は変化が早く、情報はSNSであつという間に拡散する。電気釜や温水便座は中国でも購入可能という情報も行き渡った。リピーターの個人旅行者の多くは、観光の合間に24時間営業のドラッグストアで医薬品や美白化粧品など日本でしか購入できないお気に入りの商品を購入する。「爆買い」がなくなったのではなく、旅行と買い物の中身が変化していることを理解すべきであろう。 【森山博之】